



僕からみなさんにお聞かせすることは

踏み出でて投げれば

強く!

実技指導でレベルアップ

ジャイアンツ球場から直線距離で2キロ

ほどのところに、駒沢学園があります。

野球部には現在、中学生6人と高校1、

2年生20人が在籍。高校チームは昨年、

大学や社会人チームなど強豪ひしめく

1部リーグで高校最上位の6位と健闘

しました。中学生はU-15リーグ単独参

加には人数が足りないため、OGのお姉

さんとの混成クラブチーム「駒沢R's」

として3部リーグで戦っています。

昨年はジャイアンツの「ふれあい指導」

の環として、部員がジャイアンツ球場を

訪問。サプライズで小林捕手から教説

と行き先も知らされずバスで連れ出さ

れたのだが、突然の小林捕手の登場に

涙を流して感動するナインもあり、「監

督の」蘇武(そぶ)先生の演技に大まされ

ました」と河合琉葉外野手。素振りを

チェックしてもらつたそうで、「膝を曲げ

て全身を使って打った方がいいよ」とアド

バイスいただきました。変化球にも対応

できるようになります」と振り返りま

す。中島桃子外野手は、小林選手のロン

グティーのスイングスピードや打球の伸

びに驚き、「ボールの当て方など、参考に

なりました」と刺激を受けたそうです。

井上愛海主将は、「捕手ということ

具体的な指導を受けました。「前ががみ

で構えない方が投手が投げやすいとか

送球時の肩の入れ方などを教えてもら

い(盗塁)」アクトにできることが多く

なりました。熱血な(小林)ファンではな

い

いました。



みせていました。

◆ヴィーナスリーグ 関東女子硬式野球連盟が2002年から主催するアマチュア女子硬式野球リーグで、参加チームは50、約700人が延べ200を超える試合を行う世界最大の女子野球リーグで、今年は4月21日から開幕する。1~4部と中学生以下によるU-15リーグに分かれています。中島桃子外野手は、小林選手のロングティーのスイングスピードや打球の伸びに驚き、「ボールの当て方などを教えてもらいました」と刺激を受けたそうです。中島桃子外野手は、小林選手のロングティーのスイングスピードや打球の伸びに驚き、「ボールの当て方などを教えてもらいました」と刺激を受けたそうです。

井上愛海主将は、捕手ということ

で構えない方が投手が投げやすいとか

送球時の肩の入れ方などを教えてもら

い(盗塁)」アクトにできることが多く

なりました。熱血な(小林)ファンではな

蘇武監督のラストイヤー

駒沢学園女子は、夏の全国高等学校

女子硬式野球選手権の第1回大会(97

年)から出場する伝統校。当時はソフト

ボール部でしたが、2000年に硬式野

球部に転向し、多くの代表選手、女子ブ

ロ野球選手を輩出していました。ソフト

ボール時代から40年以上にわたり指導

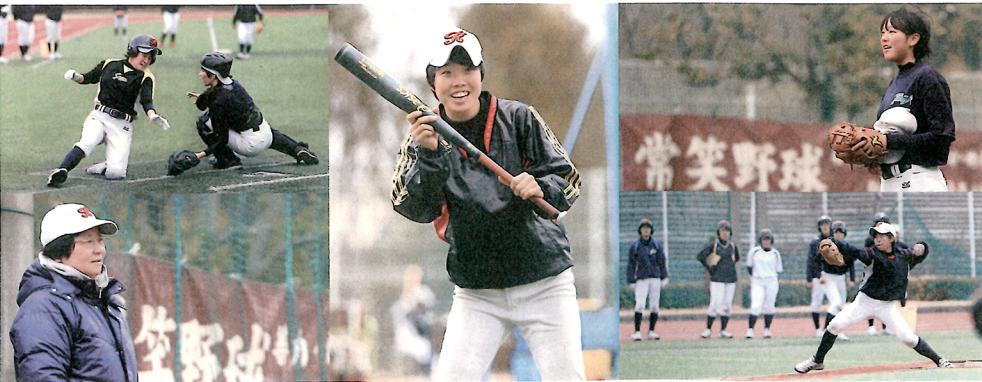
する蘇武秀子監督にとって、今季は定年

前のラストイヤー。井上主将は「優勝は

もちろん、二つの試合を悔いなく戦い、

監督に恩返ししたいです」と意気込みを

みせていました。



小林のサプライズ登場に駒沢女子ナイン感激

女子野球を応援するジャイアンツの取り組み

小林誠司捕手(29)が女子選手を指導しエールを送る。昨年、東京ドームでのジャイアンツ戦で流されていた映像を目にしたファンも多いことでしょう。ジャイアンツ、報知新聞社などが後援する関東女子硬式野球リーグ「ヴィーナスリーグ」を紹介する女子野球応援企画「輝け! ヴィーナスたち」。第3回はジャイアンツ球場のすぐ近くに校舎がある名門チーム・駒沢学園女子を訪ねました。

(取材・構成・カメラ=軍司敦史)

